



# 第7回オープンビククラス全日本選手権 2018

(兼 World O'pen Cup 2019 代表選考レース)

主催：日本オープンビククラス協会 (Japan O'pen BIC Class Association)

公認：(公財)日本セーリング連盟 (JSAF) (承認番号 H30-25)

後援：NPO 法人兵庫県の水域の秩序ある利用を進める会、神戸新聞社

協力：株式会社ウインドワード

大会期日：2018年8月24日(金)～8月26日(日)

開催場所：兵庫県西宮市 ウインドワードオーシャンクラブ

## レース公示 (NOR)

### 1. 規則

- 1) セーリング競技規則 2017-2020 (以下 RRS という) に定義された規則を適用する。ただし、下記で修正・追加したものは除く。
- 2) 最新のクラス規則に定義されたオープンビク標準大会規則 (O'pen BIC Standard Event Rules) を適用する。
- 3) RRS 付則 P、RRS42 違反に対する即時のペナルティーは次のように変更する。  
「RRS・P2.3 は適用せず、RRS・P2.2 を変更し、2回目以降のペナルティーにはすべて RRS・P2.2 を適用する。」
- 4) RRS86.2 の下で World Sailing によって承認され、全てのレースのために水上で審判をすることを許可する Open Bic Addendum Q が適用される。
- 5) 上記の 1-2) 項および 1-4) 項の規則およびクラス規則は、大会に先立ち日本オープンビククラス協会のサイト <http://jobca.net/> からダウンロードできる。ダウンロードができない場合は、申し出により協会からコピーを送付する。

### 2. 広告

主催団体により選択され提供される広告を表示するよう要求することがある。

### 3. Japan O'pen BIC 全日本選手権

- 1) Japan O'pen BIC 全日本選手権は、三日間のシリーズ戦とし、一日目を第1戦シリーズ、二日目を第2戦シリーズ、三日目を第3戦シリーズとする。各シリーズ戦は6レースを予定する。
- 2) 三日間のシリーズ戦の合計成績で Japan O'pen BIC 全日本チャンピオンを決定する。
- 3) U17 および U13 の選手の参加資格がある「World O'pen Cup 2019」の招待派遣選手および日本代表選手認定の選考レースを兼ね、本公示第16項「日本代表認定基準」に則り、国際オープンビククラス協会(OBCA)に推薦する。
- 4) レース・フォーマット
  - ① 少年・少女(男性・女性)は一緒にレースを行う。
  - ② レースは、全参加者を1つのフリートとするレース、または全参加者をグループ別に分け、任意のグループによるレースの何れを行うかは、本大会参加者数により決める。(本公示第6項参照)
  - ③ チャンピオンシップを有効なものとするために、U13 および U17 ディヴィジョンについては、各4レースが成立することを必要とする。

## 4. 参加資格・ディヴィジョン

### 1) 参加資格

以下の資格をすべて満していること。

- ① 日本オープンビッククラス協会の会員であること。ただし、日本在住の選手でない場合、日本以外の各国オープンビッククラス協会の会員であること(要会員証提示)。
- ② 日本セーリング連盟の会員であること。ただし、日本在住の選手でない場合、在住する国のセーリング連盟の会員であること(要会員証提示)。
- ② 競技者が未成年の場合は保護者が参加を認めていること。(保護者同意書の提出)

### 2) ディヴィジョン

来年度のワールドの選考を兼ねるため、以下のディヴィジョンに該当する者であること。

- ① U13 ディヴィジョン: 10 歳以上 13 歳未満(2007 年から 2010 年生れ)の男子または女子
  - ② U17 ディヴィジョン: 13 歳以上 17 歳未満(2003 年から 2006 年生れ)の男子または女子
  - ③ Open ディヴィジョン: 上記以外の男性または女性
  - ④ Girls ディヴィジョン: 年齢制限のない女性
- ※Girls ディヴィジョンは自動的に登録される。

## 5. 参加料および申し込み方法

### 1) 参加料およびその他

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ① エントリー・フィー    | 15,000 円     |
| ② レイトエントリー・フィー | 3,000 円追加    |
| ③ チャーター・フィー    | 15,000 円/3 日 |
- 大会主催者はチャーター艇を準備する。チャーター料金は参加料に加えて支払うこと。  
また、チャーター・フィーは、三日未満の参加でも減額はしない。
- |         |             |
|---------|-------------|
| ④ 損害保険料 | 1,620 円/3 日 |
|---------|-------------|
- 本大会規定の損害保険に加入していない選手は、必ず損害保険料を支払わなければならない。(本公示第23項参照)
- |                  |                                       |
|------------------|---------------------------------------|
| ⑤ 懇親会パーティー代      | 参加選手 無料(その他 大人 2,500 円 小学生以下 1,500 円) |
| ⑥ 表彰式・お別れ懇親会代    | 参加選手 無料(その他 大人 1,000 円 小学生以下 500 円)   |
| ⑦ 日本オープンビッククラス協会 | 年会費 1,000 円(本年度未納者)                   |
| ⑧ 日本セーリング連盟      | 会員証の提示                                |

### 2) 申込方法

- ① 1 艇につき1名のエントリーとし、8 月 16 日(木)までに以下の方法にて申し込む。  
参加申込は、各選手において、日本オープンビッククラス協会ウェブサイト(<http://jobca.net/>)の参加申込より、必要事項を記入の上、協会事務局([info@jobca.net](mailto:info@jobca.net))宛てに送信する。
- ② 上記申込期日以降の申し込みは、レイトエントリー・フィーとして 3,000 円を追加とする。
- ③ 参加料等は、参加申し込み選手名またはその保護者名で、下記の振込先口座に、参加申込締切日までに送金する。なお、参加料振込期限を過ぎた場合には、レイトエントリーとなり、このレイトエントリー・フィーを含めた参加料を当日受付時まで支払うこと。  
振り込み先口座：三井住友銀行 西宮支店 普通 8576823 日本オープンビッククラス協会
- ④ 問い合わせ先 日本オープンビッククラス協会事務局 Email : [info@jobca.net](mailto:info@jobca.net)
- ⑤ 参加は支払いが行われるまで有効ではありません。  
チャーターボートを必要とする競技者は、まず主催者との間の配分を確認しなければなりません。チャーターサービスの詳細については、このレース公示の追加情報を参照してください。
- ⑥ レース・オフィスへの登録時には、以下のものを提示すること。参加申込み時にメール添付での送付も可能。
  - ・有効な第三者保険の証明書(本公示第23項参照)
  - ・年齢を証明できるもの
  - ・保護者同意書-18歳未満の競技者

## 6. 参加数およびチャーター艇

- 1) 大会主催者がチャーター艇30艇を準備する。
- 2) 自艇参加も認める。
- 3) チャーター艇申込者数が30人を超えた場合には、自艇参加者を含めた参加者のグループ分けを行う。

## 7. 大会日程

- 1) 日程は8月23日(木)～8月26日(日)とする。
- 2) 8月23日(木)は、自艇参加の計測日とする。自艇参加者は、8月23日(木)12:00までに艇を搬入すること。13:00から登録・計測・装備検査を行う。
- 3) 公式な大会プログラムは、大会前日までにクラス協会ウェブサイトにも、また公式掲示板にも掲示する。

## 8. レース・スケジュール(予定)

- 1) レースのスケジュールは次の通りです。
- 2) レースのスケジュール、スタートの時間、帆走するレース、賞品授与式の詳細は帆走指示書(SI)に記載される。
- 3) 各日のレース数は、レース委員会の裁量によるものとするが、最終日は16:00より後のスタート予告信号は発せられない。

### 一日目(第1戦シリーズ)

受付	8:30-9:00		
艇抽選会	9:00-9:10		
艇長会議	9:20-9:50		
レース日程	10:55-(第1レースの予告信号時刻)	レース数:6レース	

### 二日目(第2戦シリーズ)

受付	8:30-8:40		
艇抽選会	8:40-8:50		
艇長会議	9:00-9:10		
レース日程	10:15-(第1レースの予告信号時刻)	レース数:6レース	

### 三日目(第3戦シリーズ)

受付	8:30-8:40		
艇抽選会	8:40-8:50		
艇長会議	9:00-9:10		
レース日程	10:15-(第1レースの予告信号時刻)	レース数:6レース	

## 9. 装備および装備検査・計測

- 1) 自艇参加のみ、艇または装備が規則に従っていることを確認するための基本計測を行う。
- 2) 自艇持込の場合、艇体、セール等のエクイップメント類は、認可製造者によって張りつけられた固有のシリアル番号を、判読できる状態にしておかなければならない。
- 3) 計測は、8月23日(木)13:00～16:00に行う。
- 4) チャーター艇については事前計測を行わないが、大会期間中(8月24日～8月26日)装備と計測のチェックを実施する場合がある。
- 5) 基本計測の内容は、テクニカル委員会の裁量とする。
- 6) 登録が完了し、大会が終了するまで、立ち上げと取出しを除く陸上のすべての時間帯に、すべての装備は大会会場の指定された場所に保管されなければならない。大会会場からの装備の持ち出しは、レース委員会からの事前の書面による承認が必要です。夜間を含む特定の時間帯の指定保管エリア内の装備へのアクセスは制限されることがあります。
- 7) 主催者乃至レース委員会によって別途指示されない限り、艇および装備を、大会会場の指定保管区域から出艇させたり、持ち出したりしてはならない。

## 10. 帆走指示書

帆走指示書(SI)は、大会1週間前までに協会ウェブサイトもしくは大会当日の受付時に入手できる。

## 11. レースエリア

レースを行う海面は、西宮市香櫨園浜地先水面である。

## 12. コース

- 1) 帆走するコースには、speed<スピード>、speed slalom<スピード・スラローム>、O'pen Cross<オープン・クロス>が盛り込まれ、360°回転、転覆(沈)を含むことがある。また、異なる場所を結ぶ adventure races<冒険レース>も行われることがある。各レースのコースはレース当日、艇長会議において指示される。
- 2) 冒険レースを除く各レースは、フリートの中間が20-25分でフィニッシュするコースが予定される。
- 3) コースはレース当日の海面状況により決定され、艇長会議において指示される。

## 13. ペナルティー・システム

第1-3)項以外のペナルティーは、SIによって変更されない限り、RRSに従うものとする。

## 14. 得点

得点は、SIによって変更されない限り、RRS付則Aに従うものとする。

## 15. 全シリーズの得点

全シリーズの得点は、各シリーズ戦の成績を順に合計したものを総合得点(成績)とする。

- 1) レースが1つのフリートで行われる場合：
  - ① 各シリーズ戦の成立には、各2レースを完了しなければならない。
  - ② 艇の全シリーズの得点は、5レース以上8レースまで完了した場合、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。9レース以上12レースが完了した場合、艇の全シリーズの得点は、最も悪い方から2つの得点を除外したレース得点の合計とする。さらに13レース以上完了した場合、艇の全シリーズの得点は、最も悪い方から3つの得点を除外したレース得点の合計とする。この項はRRS・A2を変更している。
- 2) レースがグループ別に行われる場合：
  - ① 各シリーズ戦においては、各グループが一回以上のレースを完了することを必要とする。
  - ② 艇の全シリーズの得点計算においては、得点の除外は行わない。この項はRRS・A2を変更している。
- 3) フリートレースまたはグループ別レースにおいて、参加しなかった艇のレースの得点は、参加しなかったいずれかのフリートレースまたはグループ別レースのスタート・エリアに来た艇の数に1を加えたフィニッシュ順位の得点を記録する。ただし、グループ別レースが行われる際に各グループの艇数に違いがある場合、艇数の多いグループの艇数を基準に計算する。この項は、RRS・A9を変更している。

## 16. World O'pen Cup 日本代表認定基準

- 1) 第1戦シリーズでの、OPEN ディヴィジョンを除いた上位3名を日本代表候補として認定する。
- 2) 第2戦シリーズでの、OPEN ディヴィジョンを除いた上位3名を日本代表候補として認定する。ただし第1戦シリーズにおいて既に資格を得た者は除いて繰り上げる。
- 3) 第3戦シリーズでの、OPEN ディヴィジョンを除いた上位3名を日本代表候補として認定する。ただし第1戦シリーズおよび第2戦シリーズにおいて既に資格を得た者は除いて繰り上げる。

- 3) 第1戦、第2戦および第3戦シリーズにおいて日本代表候補として認定された競技者が、本大会終了後1週間以内に保護者同意書の提出とWorld O'pen Cup 参加への参加意思の表明を協会に対して行うことをもって、協会は、2019年World O'pen Cup(the 23<sup>rd</sup>. December 2018 to the 4<sup>th</sup> January 2019 in NEW ZEALAND, Manly Sailing Club で開催)の日本代表として推薦する。

## 17. Japan O'pen BIC 全日本チャンピオン決定

- 1) 全競技者の全シリーズ戦での最少合計得点選手をJapan O'pen BIC 全日本チャンピオンとする。他はそれに応じて順位を決定する。
- 2) 合計得点においてタイの場合、第1戦シリーズ、第2戦シリーズおよび第3戦シリーズの全得点をRRS・A8.1で、それでもタイが残る場合、第3戦シリーズの最後の成績で、さらに残っているタイは、最後から1つ前のレースの得点で順位をつける。以降順に違いのある点で良い得点の艇を上位としてタイを解く。

## 18. World O'pen Cup 招待派遣選手選考基準

- 1) シリーズに参加したU17およびU13ディヴィジョンの内1名を、World Cup 招待派遣選手とし、渡航費(航空運賃往復)を協会が負担する。
- 2) ディヴィジョンの分離  
第15項および17.1項の総合成績から「U17およびU13ディヴィジョン」のみを抽出(OPENディヴィジョンを除外)し、最少得点の者を招待派遣選手とする。
- 3) 招待派遣選手がWorld Cup出場を辞退した場合、次点以下を繰り上げる。ただし、総合三位までとする。

## 19. 安全規定

- 1) 海上にいる間、すべての競技者は衣服の着替えのための短時間を除いて個人用浮揚用具(ライフジャケット)を着用しなければならない。この項はRRS第4章前文およびRRS40を変更している。  
個人用浮揚用具は、最低標準 EN393:1995(CE 50 Newtons)、USCG Type III、AUS PFD 1、または同等のものではないなければならない
- 2) レース委員会および/またはジュリー(アンパイア)は、レース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命じることができ、強制救助を行うこともできる。これは艇による救済要求の根拠にはならない。この項はRRS4および62.1(a)を変更している。
- 3) 主催団体は競技者にビブ(シングレット)の着用を指示することがある。その場合、ビブ(シングレット)は主催団体が提供する。
- 4) 来年度のワールドにおいては、ヘルメットの着用を義務付けています。本大会においても、これの着用は妨げません。(参考:2019ワールド公示第11.2項—競技者は、衣服を交換している間の短時間を除いて、海上にいる間はEN 1385またはEN 1077の最低基準に従ったヘルメットを着用しなければなりません。)

## 20. 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信、すべての艇が利用できない無線通信の受信をしてはならない。また、この制限は携帯端末・電話にも適用する。

## 21. 賞

Japan O'pen BIC 全日本選手権チャンピオンおよび各ディヴィジョンの上位者に賞状および賞を与える。

## 22. 責任の否認および請求の放棄

この大会の競技者は、完全に自分自身の責任で参加する。RRS4(レースをすることの決定)参照。主催団体は、大会前後・期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。また大会に参加する条件として、各競技者は、大会前後・期間中の物的損害または人身傷害(死を含む)に対するすべて

の賠償請求権を放棄する。

## 23. 保険

- 1) 主催者は JSAF 総合賠償責任保険(旧 J)ならびに民間損害保険会社取り扱いの賠償責任保険(加入保険内容：死亡:1,000 万円、入院:5,000 円/日、通院:2,000 円/日、賠償責任:1 億円)に加入している。
- 2) それぞれの競技者は、スポーツ安全保険等と同等の大会で生じる人身の傷害、死亡、または他の艇や参加者に対する物的損害賠償に対応するために十分に有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。競技者は、参加申込書の提出時に損害保険加入書のコピーを提示すること。
- 3) 損害保険に加入していない競技者は、参加申し込み時に保険料を支払うことで加入できる。

## 24. 支援艇

- 1) 支援艇を出艇させる場合、登録受付時に登録しなければならない。
- 2) 支援艇は、救助艇とみなし、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
  - 2.1) 事前に大会事務局に現地航行ルールおよび出艇場所等の条件を確認し、その指示に従う。
  - 2.2) 常時は支援艇として航行範囲の制限を守り、レース委員会および/またはジュリー(アンパイア)からの救助艇としての要請があれば、いつでもこれに応じなければならない。この要請があった場合のみ、制限範囲内への進入を認める。
  - 2.2) 支援艇は、事前にヨット・モーターボート保険(対人対物賠償責任保険および搭乗者傷害保険)に加入していなければならない。登録時に、保険証券の提示をしてください。

## 25. 承諾事項

競技者は、本大会参加申し込みを行うことにより、以下の事項を承諾したものとする。

- (ア) 当日、気象警報などが出た場合は中止とする。
- (イ) 天候コンディション等により中止となった場合でも、主催者は参加料の返還をしない。
- (ウ) チャーター艇のクリーン・アップに必要なウエス・タオル等の部材は競技者が準備する。
- (エ) 必ずスタッフの指示に従う。
- (オ) 大会期間中の選手に関する動画、スチール写真および撮影された映像、記録、フィルムまたはその製版の制作、使用および時々の展示について、無償で主催団体に独自の判断で使用する永久的な権利を自動的に与えることを承諾する。
- (カ) 自分の体力と当日の体調を確認し、各自の判断にて出艇並びにレースに参加する。
- (キ) 競技者は規定の浮揚用具を必ず各自で用意し、着用を義務とする。
- (ク) 参加申込に際しては、大会開催会場である西宮ウインドワードオーシャンクラブの利用規約を遵守承諾する。
- (ケ) 競技者の氏名、所属、順位等については、各種メディア等に掲載する可能性があることを競技者は承諾する。
- (コ) 近隣での無断駐車はしない。
- (サ) ごみの投棄はしない。

\*\*\*\*\*

## その他の情報

### ■チャーター艇

チャーター艇30艇は、主催者が準備。このチャーター艇には昨年まで使用してきた10艇と昨年末購入した新艇20艇があります。チャーター艇の数が限られているため、参加申込書の送付と振込完了にて艇の確保とします。

### ■昼食

昼食は各参加者で必要に応じ用意してください。海上での昼食の場合には、飲食物は支援艇により運ぶか、レース運営艇にて預かりレース海面まで運ぶことが可能です。この場合、適当な袋に入れ、袋に記名をお願いします。

### ■交通アクセス

電車：最寄り駅は阪神電鉄 西宮駅

車：大阪市内から約 40 分、神戸市内から約 20 分 ★駐車場は完備していますが、事前に申し出てください。